

第1回：平仮名、片仮名清音の導入（1時限目：45分）

学習目標：五十音清音の読み方を導入する。日本語には主として3つの文字、平仮名、片仮名、漢字があることを理解させ、平仮名と片仮名は対になっていて、外来語の表記の際に片仮名を使っていることを理解させる。文字の書き方はプリントを配布し、自習に期待する。

準備教材：縦1mの五十音表、マグネット4つ、セロテープ、はさみ、A4サイズ五十音カード、プリント50枚（表：平仮名清音、裏：片仮名清音）。

学習者数：50人以下が望ましい。

T：OK？（疑問）[手でOKを作りながら]

S：OK！（肯定）

内田真人[板書後、自分を指差す]

日本文字	平仮名	五十音
	片仮名	
	漢字	

五十音	母音：a、i、u、e、o	例、あ（a）
	子音：k、s、t、n、h、m、y、r、w...	例、か（Ka）

[五十音平仮名清音表を張る]

[できれば何らかのBGMを口ずさみながら、私は昔聞いたマジックのBGMを使用]

1）1人1文字ずつ発音させる。

[間違いやすい下記を板書する]

え（e） A
ち（ti/chi） 七
つ（tu/tsu） 刺
ら（ra） la
り（ri） li
る（ru） lu
れ（re） le
ろ（ro） lo

お（o） = を（o）[字不一样，发音一样]

2）コーラス2回（リズムよく）

3）指差しSのみ1回

4）平仮名カード五十音順1人1字ずつ 1回目

5) 平仮名カード五十音順 1人1字ずつ 2回目
同時に下記の単語を導入。

き(木) ち(血) て(手) は(歯) ひ(火) め(目)

6) 平仮名カード五十音順 1人1字ずつ 3回目
同時に下記の単語を導入。

ちち(父) はは(母) みみ(耳) もも(桃)

7) 1字書いたら、1字読ませ、1語ずつ単語を紹介。単語の意味は日本の漢字と動作から推測させる。

くち(口) はな(鼻) あし(足) しり(尻) かお(顔) あたま(頭)
いす(椅子) つくえ(机)

8) T が体の一部を指して、1人1人に答えさせる。既習の単語をできるだけ多く問うようにする。

ち(血) て(手) は(歯) ひ(火) め(目) ちち(父) はは(母) みみ(耳) もも(桃)
くち(口) はな(鼻) あし(足) しり(尻) かお(顔) あたま(頭) いす(椅子) つくえ(机)

9) S に体の部分を指して、他のSに質問させる。

時間があれば、下記を行う。

10) 平仮名カードをランダムでS全員に質問する。
Sに余裕があれば下記の単語を導入する。

ははは(笑い声)
ちちち(没有)
の(的)

例、ははのは(母の歯) ははのはは(母の母) ははのははのは(母の母の歯)
ちちのち(父の血) ちちのちち(父の父) ちちのちちのち(父の父の血)

11) Sが平仮名カードを他のSに1人1人質問する。

第1回：平仮名、片仮名清音の導入（2時限目：45分）

日本文字 平仮名 五十音
片仮名 五十音
漢字

[五十音片仮名清音表を白板に張る]

- 1) コーラス2回（リズムよく） 注：オ（o）＝ヲ（o）
- 2) 指差しSのみ1回
- 3) 片仮名カード五十音順
- 4) 片仮名カード五十音順1人1つずつ[Sが分からない時は裏面の平仮名を見せる]
- 5) 下記の単語を板書し、Sに読ませ、意味を推測させる。

アイス（Ice）
トイレ（Toilet）
ホテル（Hotel）
テニス（Tennis）
ナイフ（Knife）
ミルク（Milk）
レモン（Lemon）
ネクタイ（Neck tie）
ハンカチ（Handkerchief）
カラオケ（Karaoke）
ワイン（Wine）

- 6) どんな時に片仮名を使うのか。推測させる。通常、Sから中国語で外来語と言ってくる。

日本文字 平仮名 五十音
片仮名 五十音 （外来語）
漢字

- 7) 片仮名カード五十音順1人1字ずつ。既習単語も同時にチェック。
例、ア开始的单词呢？
- 8) T：順不同の片仮名カード1人1字ずつ。
相似片仮名への留意を促す。

「ウ」と「ワ」 「エ」と「ニ」 「ク」と「タ」 「コ」と「ロ」
「シ」と「ツ」 「ノ」と「メ」 「ル」と「レ」